

Superwool® Z-BLOK®

Z-BLOK® 1600



Superwool® Z-BLOK®は、Superwool®ブランケットをアコーディオン状に折り曲げて加工し、支持金具を一体化したモジュール製品です。

30%以上の圧縮を加えて製造しているため復元力があり、加熱収縮によるモジュール間の隙間が生じにくい構造となっています。

また、炉に施工した際には取付金具が冷面側に位置するため、高温にさらされにくく、酸化腐食やクリープが発生しにくい構造です。

Z-BLOK® 1600は、特に高温環境での使用に適した、アルミファイバーブランケットを使用したZ-BLOK®です。

特長

- 軽量で、優れた耐火・断熱性能を有しています。
- 熱容量が小さいため、炉の急速な昇温・降温が可能です。
- 施工が容易で、短時間での施工が可能です。
- Superwool®は、EU指令97/69 / ECにおける発がん性分類の適用から除外されています。
- RCF規制の適用対象外です。
- 設計サイズ等は、担当者にご相談ください。

用途

- 鉄鋼用加熱炉
- 各種金属熱処理炉
- セラミック製品焼成炉
- 熱風発生炉、ダクト

品質

項目	単位	Superwool® Plus Z-BLOK	Superwool® Prime Z-BLOK	Z-BLOK® 1600
分類温度	℃	1200	1300	1600
連続使用温度	℃	1000	1150	-
色調	-	白	白	白
密度	kg/m ³	130, 170	130, 170	130
ブランケット材質	-	Superwool® Plus	Superwool® Prime	SCブランケット1600

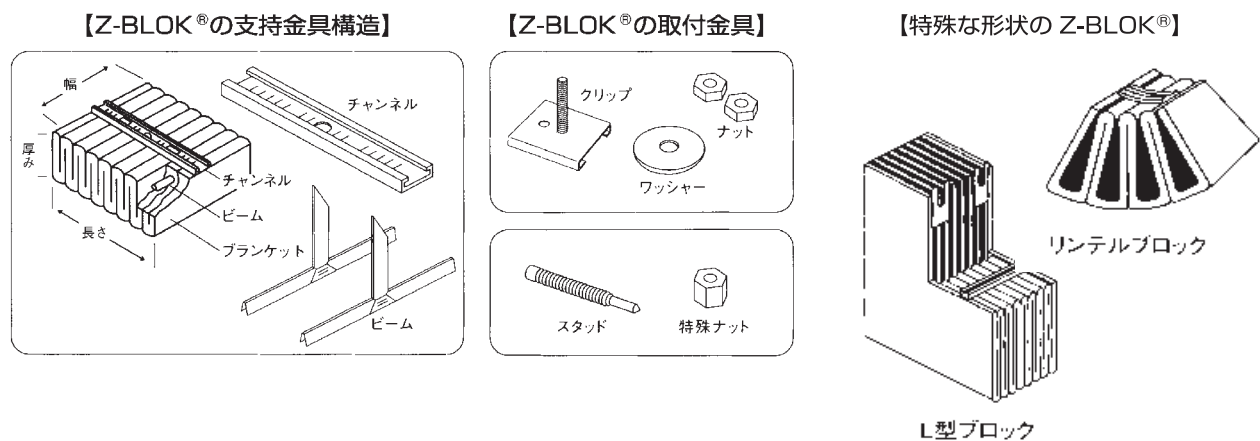
・数値は決められた試験方法で得られた代表値であり、規格値ではありません。

製品種類

項目	単位	Superwool® Plus Z-BLOK	Superwool® Prime Z-BLOK	Z-BLOK® 1600
厚み	mm	100 ~ 300		100 ~ 300
幅 × 長さ	mm	300 x 300		300 x 300

・別注サイズは担当者にご相談ください。

支持形状



当て板部特注仕様



プラスチック
ダンボール仕様

Z-BLOK®の施工性を飛躍的に改善したプラスチックダンボール仕様も用意しております。
再利用も可能なエコ仕様です。

当て板

通常仕様



(紙ダンボール仕様)

Z-BLOK® の支持方法／取付要領

Z-BLOK® の鉄皮への取付方法には、内ドメ方式、外ドメ方式の2方式があります。

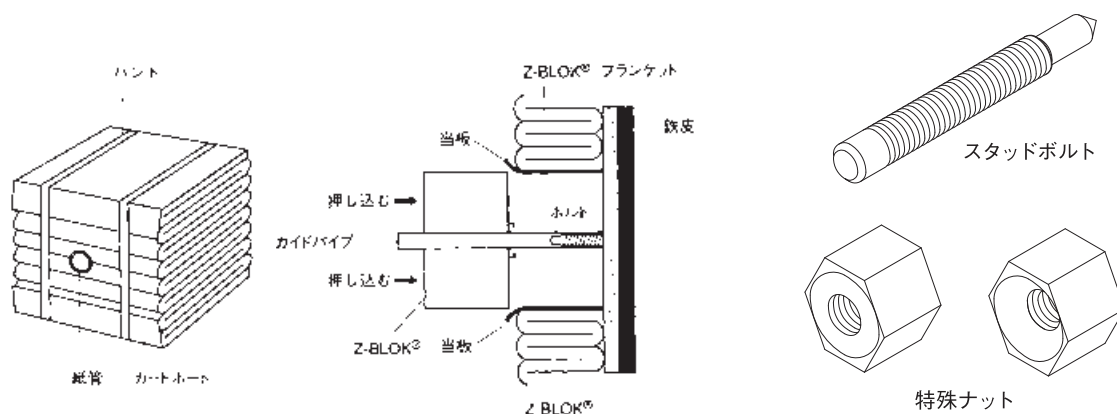
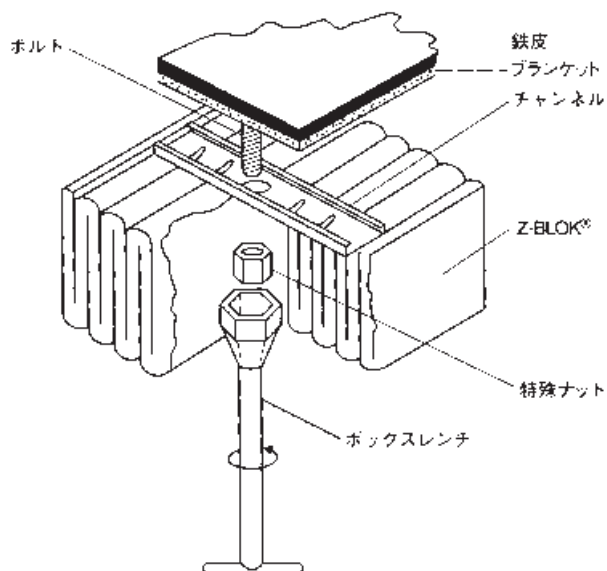
どちらの方式でも取付金具が加熱面より離れた位置にあるため、酸化腐蝕の心配がなく、他のブロック工法に比べ耐久性に富んでいます。なお、取付金具はステンレス製です。取り付け金具のサイズは、特殊形状も対応可能ですので、担当者にご相談ください。

支持具による取付要領

1. 内ドメ方式

炉殻鉄皮の内側から Z-BLOK® をボルト、ナットで固定する方式です。

- ① Z-BLOK® 取付箇所、ボルトを溶接します。
- ② Z-BLOK® 中央部に埋め込まれた紙管の開孔部から Z-BLOK® チャンネル中央円形開孔部を貫通するように、ガイドパイプを挿入します。
- ③ 溶接したボルトの先端に、Z-BLOK® を貫通させたガイドパイプを挿入します。
- ④ Z-BLOK® を押し込みます。その時、周辺の Z-BLOK® に金属製当板をして丁寧に押し込んでください。
- ⑤ ガイドパイプを抜き取ります。
- ⑥ 特殊ナットをボックスレンチに取り付け、先に取り出したガイドパイプ位置に挿入し、特殊ナットをボルトに締め付けます。
- ⑦ ボックスレンチを抜き取ります。
- ⑧ 紙管をペンチで抜き取り、開孔部に Z-BLOK® と同品質のバルクを必要に応じて充填します。

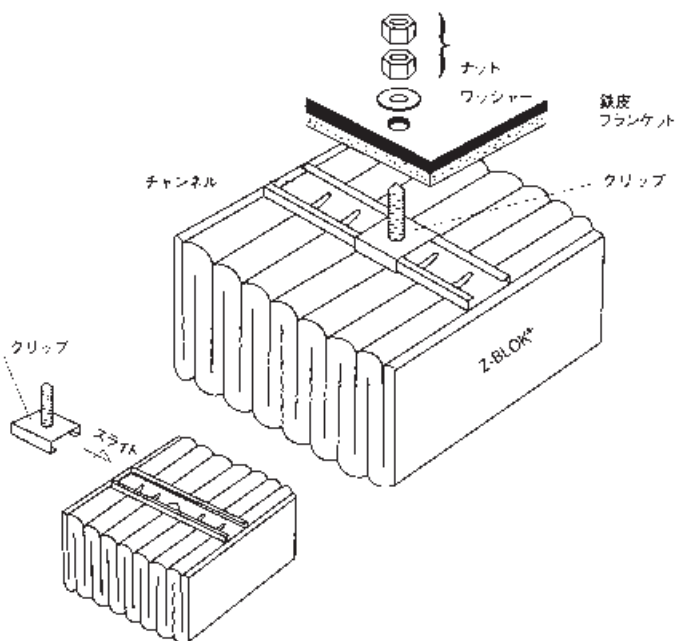


・施工方法に関しては、担当者にご相談ください。

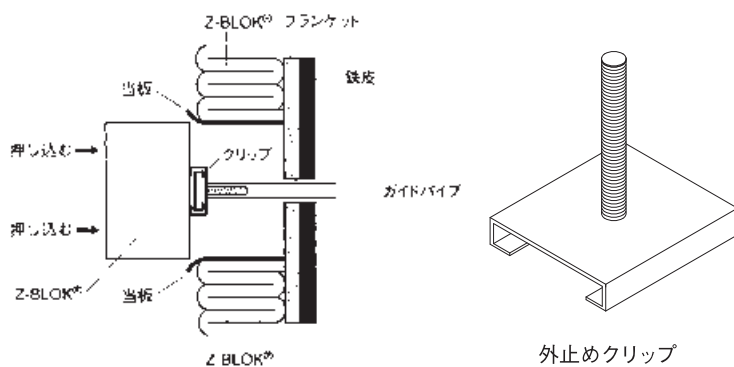
2. 外ドメ方式

炉殻鉄皮にボルト貫通孔を開け、
炉外側より固定する方式です。

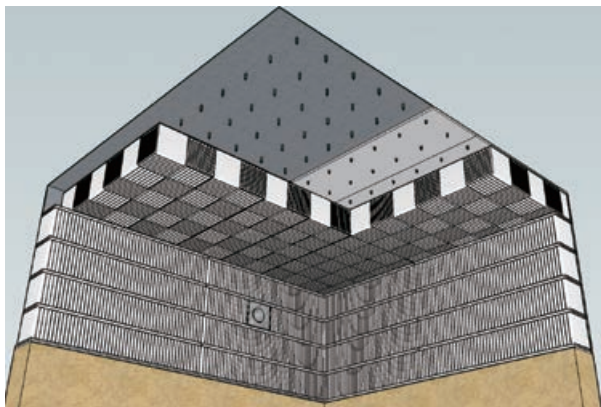
- ① M8 ボルトが取り付けられるよう、ドリルで鉄皮に 16mm の孔を開けます。
- ② Z-BLOK® のチャンネルにクリップを通します。
- ③ 鉄皮外側からガイドパイプを差し込み、Z-BLOK® に取り付けられたクリップにガイドパイプを挿入します。
- ④ Z-BLOK® を丁寧に押し込みます。
Z-BLOK® を押し込むときは、周辺の Z-BLOK® に金属製当板をして押し込むとスムーズに収まります。
- ⑤ ワッシャーを取り付け、二重ナットで締め付けます。



【クリップの標準形状】



【施工パターン例】



・施工方法に関しては、担当者にご相談ください。